

令和3年度 デザイン科 課題研究

インテリアデザイン コース

岩田 七望 「Kutsu Log ~くつろげる道の駅~」



クツログ  
**Kutsu Log** ~くつろげる道の駅~  
デザイン科 3年 インテリアデザインコース  
岩田 七望

木の香り、色、丸い形から自然を体全体で感じられる心休まる空間を。

テーマの『O』から木の丸太を連想し、木のメリットを生かした道の駅『KutsuLog』を提案します。  
地元の直売店スペースで買い物を楽しむことができる他に、2階の広い休憩スペースでは長旅の疲れを癒すことができます。

平面図  
2F  
1F

内装イメージ

Point  
2階は壁一面に広がる大きな窓から、綺麗な景色が一望できる開放的な空間になっています。床の素材は全て珪藻土になっているため靴を脱ぎ、足を伸ばして休むことができます。また、設置されているカップ状自動販売機で飲み物を選び、一息つくこともできます。

1階の直売店スペースの奥には、大窓から景色を眺め休養できる空間が設けられているので2階に登るのが困難な人でも休むことができます。また、1階の通路は全て車いすの人でも通ることのできる幅に設定されています。

外観は丸太をイメージし、木そのままの形を残しました。壁や床の素材は木製になっています。

香り scent    colour 色    形 shape

お年寄りに優しい住宅リフォーム  
デザイン科 3年 インテリアデザインコース 勝田 光一

コンセプト  
「O」= 優しさ  
↓  
リフォーム  
・祖母にとって生活しやすい空間に

現在の家の問題点  
・脱衣所、キッチンの寒さ  
・寝室のタンスが不安定  
・寝室からトイレまでの距離の長さ

祖父母の要望  
・家で大画面で映画を見たい  
・布団をベッドに変えたい  
・外にベンチが欲しい

鳥瞰図

平面図  
Before    After

ポイント1 現在の家の問題点の改善  
・床を杉材にすることで床の冷たさがやわらぎます。  
・脱衣所、キッチンの壁に断熱材を使うことにより室内の温度を一定に保ちます。  
・タンスはクローゼットに変更しました。  
・トイレが寝室の近くなので、起床時に寝室からの移動が簡単です。

ポイント2 祖父母の要望  
・リビングでは、プロジェクターで映像をスクリーンに投影することができるようになっています。  
・布団をベッドに変更しました。  
・ベンチを外に取り付けることによって祖母は座りながら花に水やりをすることが可能になり、さらにお隣さんと話す時に腰掛けることができます。

その他 数年後を見据えた改善  
・扉を金で引き戸にしました。  
・廊下やトイレなどに手すりを設置しました。  
・玄関に腰掛けるスペースを設置する事で靴の脱ぎ履きが楽になります。

勝田 光一 「お年寄りに優しい住宅リフォーム」



# 瓦田 美菜 「巻カイ転寿司」



# 巻カイ転寿司

デザイン科 3年 インテリアデザインコース 瓦田美菜

## コンセプト

コロナ禍で大人気の外食が制限される中、1人でも食事を楽めるお店です。海の記憶的な世界観が感じられます。

## 店名: A drifting shellfish

「流れ着いた貝」という意味で、ある客員が広くさんの海の幸を楽めるながら波で運ばれ、砂浜まで流れ着いたという設定です。



【平面図 1】



【平面図 2】

# 駄菓子ひろば

デザイン科3年 インテリアデザインコース 小寺 亜実

## 駄菓子屋 × アスレチック

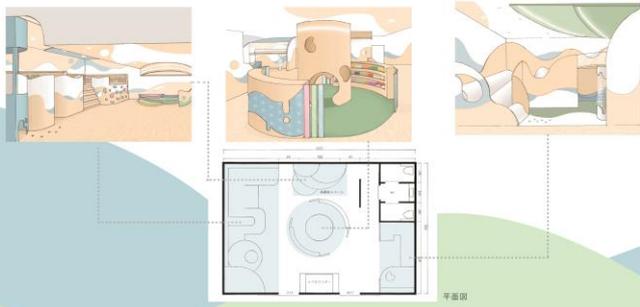
駄菓子は立派な日本文化のひとつです。しかし今、駄菓子屋は衰退の一途をたどっています。そんな中、現代のこどもたちにも駄菓子屋へ足を運んで交流を深めてもらえるように、と考えられたのが、このアスレチックを取り入れた駄菓子屋です。

## 内装イメージ

内装は全体的に、パステルカラーで柔らかな印象を与え、癒し効果のある木材でつくられています。左側が入口、右側が出口となっており、入ってすぐにカウンターがあります。ここでリュックサック型の買い物かごを貸し出すことで、店内で獲得した駄菓子で手がふさがりやすく、アスレチックに取り組むことができます。

中央にある円の陳列棚を扶むようにして、アスレチック要素を取り入れた陳列棚をふたつ設置しており、奥には一緒に来店した保護者がおこさまを見守りながら待てるよう保護者スペースがあります。

こどもたちが自然に日本のデザインに触れられるよう、所々に縁起が良いとされる日本の伝統模様である吉祥模様も取り入れています。



# 小寺 亜実 「駄菓子ひろば」



モデル 1:50



小西 萌加 「びじゅつのたまご」



びじゅつのたまご

美術的感性を遊びの中で身につける幼稚園

デザイン科 3年 インテリアコース 小西 萌加

Concept

コースターの「O」から私は「たまご」を連想させました。「たまご」には、生み出し成長するというイメージもあります。そこで私は美術的な感性を遊びの中で身につけることのできる幼稚園を提案します。

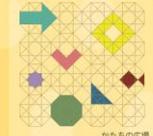


5つのびじゅつPoint



遊戯室

遊戯室の天井には、色ガラスの天窗があります。色ガラスが天井に透けているため、光が入ると遊び場には色光の遊色が映し出されます。



かたちの広場

幾何学模様のパネルがあり、このような遊びに役立てることができます。自然や日常の事柄を形から様々なものが描けることを学びます。



図書スペース

図書から入ると中庭に木が架かれます。その木を軸に遊ぶ広場と図書スペースがあり、木のそばで読書を行うことができます。



教室

各教室には、大きな黒板がありみんなで大きな絵を描くことができます。



外観図

遊具には、木や石、鉄などが使用されており、実際に手で触れて素材の質感の違いを学ぶことができます。

心安まる図書室

デザイン科 3年 インテリアデザインコース 不破 来樺

開放感がありながら、人目を気にせず読書ができる。水槽に癒やされて、ゆったり心を休められる。日々忙しい学校生活の中、少しでもつづる空間。

水槽を見て癒やしを。

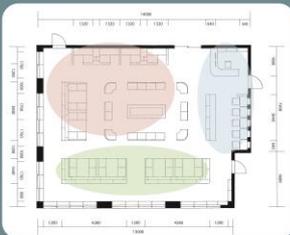


真ん中に大きい水槽があることで、魚を鑑賞しながら読書できます。

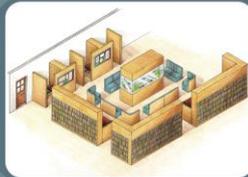
個人の空間で落ち着きを。



個室や区切ったカウンター席を配置し、一人ひとり集中できる環境をつくりました。



ソファに座ってつづるを。



柔らかい素材で身も心もつづります。

たくさんの窓で明るさを。

2つの方向から入る太陽光で、明るく開放的な空間になります。

不破 来樺 「心安まる図書室」

